

INTERVIEW

人のあたたかさに触れ、山形に移住したからこそ
見えてきた“人間らしく”生きること。



お笑いコンビ「ソラシド」

〈愛媛県出身〉ボケ担当

本坊 元児さん

〈大阪府出身〉ツッコミ担当

水口 靖一郎さん

PROFILE

吉本興業所属のお笑い芸人。

2001年にお笑いコンビ「ソラシド」を結成。2018年に「山形県住みます芸人」として山形県に移住する。現在、地元テレビ・ラジオのレギュラー 8本、連載3本を持つ。農業を営んだり、本県が日本一の数を誇る滝を巡ったり、それぞれが山形の良さを見つけ、充実した生活を送っている。

※本坊／2022年「脱・東京芸人～都会を捨てて見えてきたもの」を出版。
2023年ドキュメンタリー映画「脱・東京芸人」が全国公開される。

※水口／2022年「ガラクタ魂」(福井丸岡RUCK公式応援ソング)リリース。

COMMENT

東京を離れたことで居場所ができた、 受け入れてくれた山形に恩返しをしたい

今の自分たちを変えたい

縁もゆかりもない山形へ

(本坊)

移住するまで山形とは縁がなく、知っていることと言えばさくらんぼと雪国の印象くらい。芸人として売れず、アルバイト三昧の日々の中で、新しく生まれ変わるチャンスかもしれないという望みをかけて山形に来ました。

(水口)

最初は「食」が合うかどうか不安でした。ところが、関西と歴史的なつながりがあった背景からか山形も関西と同じ出汁

文化で、すんなり味に馴染むことができました。

先人たちの知恵や歴史が

今につながるまち

(本坊)

来て驚いたのは、歴史が今に根深くつながっているという点です。「食」ひとつとっても保存食やその地域ならではの食材があります。雪国の生活はしんと雪が降る中で耐え忍ぶイメージでしたが、実際は工芸品をつくるなど、その季節だからこそやれることがあると知りました。そうした姿に内なる力強ささえ感

じます。これまで愚痴ばかり言ってきた僕にとって、「今やれることをやる」という生き方はとても格好良く映りました。

(水口)

他府県から来た人に対して、排他的な人が少ないという印象を持ちました。“ガサツさの無い関西人”のようなところもあり、身の回りの人に対して親身になって世話を焼いてくれる人が多いと思います。

山形には知られていない お宝がたくさんあります

(本坊)

どうしても寂しくなったときは一人で飲みに行きます。東京、大阪にいた時は歌舞伎町や宗右衛門町に飲みに行くなんて、怖くてとても考えられないことでした。山形では繁華街で変な客引きに会うこともなく、ぐるぐる同じところを歩

いていると道を教えてくれる親切な人もいます。

(水口)

山形に来て最初に魅せられたのが「関山大滝」です。調べたら県内には230以上の滝があり、その数は全国一。時間を見つけては滝巡りをしています。もっと多くの人に山形の知られざるお宝や良さを広められればと思っています。こんな僕

たちを受け入れてくれた山形に、少しずつでも恩返ししていきたいです。

MESSAGE

(本坊) 厳しい自然を味方に変え、産業を興してきた山形県人はとても格好良いと思います。僕は思春期の頃、地元が嫌で大阪に出ました。いま思うと、思春期特有の親や先生への反抗心が行き過ぎ、その怒りが地元全体に向いてしまっていたのかもしれない。山形の中学校で話をしたときに「将来、山形で仕事をしたい人？」と聞いたら、半数の生徒たちが手を挙げました。都会に憧れる年頃の子もたちが、山形で生きていきたいと思っていることがうれしくなりました。大人たちは誇っていいと思います。

(水口) 皆さんが住んでいる山形は、他府県から来た僕からすると、すごく贅沢な空間や食や文化があります。もっと自信をもってアピールしながら、たくさんの人に山形の良さを知ってもらいましょう。一度訪れたら好きになる確率の高い県だと思います。僕らも、微力ながらお手伝いさせていただきます。